

会議録

名 称	令和6年度第1回川口市防災会議
日 時	令和6年4月18日（木） 15時00分～16時00分
会 場	川口市役所第一本庁舎6階601大会議室、5階501大会議室
出席者	1 防災関係機関（国、県、公共機関） 23名出席 ※欠席4名 2 自主防災組織・学識経験者 4名出席 ※欠席1名 3 市関係者（市長、両副市長、教育長、水道事業管理者、病院事業管理者、代表監査員、各部長等） 28名出席 ※欠席3名 合計 55名出席 ※ 出席者名簿(資料参照)
傍聴人	3名
概 要	1 開会（15時00分） 2 市長挨拶 3月3日に、初めてグリーンセンターで開催した「消防防災フェア」では、防災ヘリコプターの離着陸や、はしご車の搭乗体験などを実施し、家族連れなど、1万人以上が来場され、成功裏に終えることができた。ご協力いただいた各団体におかれては、重ねて感謝申し上げます。 皆様については、4月1日付で本会議の委員に委嘱させていただいた。防災・減災対策には、本市と防災関係機関である皆様との連携が何より重要となる。本市防災力のさらなる充実強化を図るためにも、各方面・各分野からの知見を拝借させていただきたく、引き続きの協力をお願い申し上げたい。 さて、昨夜23時14分には、豊後水道を震源とした、最大震度6弱の地震が発生したところであるが、元日に発生した能登半島地震では、3ヵ月が経

った 今なお、石川県内では 7 千人を超える方々が避難所生活を余儀なくされている。本市では、被災地を支援するため、これまで様々な支援を実施してきた。まず、日本水道協会の要請に基づき、給水車を派遣し、給水支援を実施。その後、医療センターの災害派遣医療チーム（DMAT）を派遣し、患者の搬送や巡回診療などを実施。さらに、管工事組合の協力をいただき、水道管の応急復旧支援を実施した。その他、保健師による健康支援や、住家被害認定調査、避難所運営支援などを実施。今後も、被災地からの要請に対して速やかに対応できる体制を整え、継続的な支援を実施して参りたい。

本日の会議では、平成 25 年度の策定から 10 年が経過した「川口市地域防災計画」の全面改定について説明させていただく。皆様には最後まで慎重審議いただくとともに、忌憚のないご意見をいただきたい。

昨年は、市制施行 90 周年という節目の年であったが、今後は、100 周年、さらにその先の未来の川口を見据え、さらなる住みやすい街、選ばれる街を 目指して、「誰もが安心・安全に暮らせる防災のまちづくり」の推進に取り組んで参りたい。皆様には、引き続きご協力賜るようお願い申し上げます。

3 議長の指名 → 会長 奥ノ木市長

4 議事

(1) 令和 5 年度川口市における災害発生状況について（報告）・・資料 1
事務局から説明。

※ 質問・意見等なし

(2) 川口市地域防災計画の全面改定（案）について・・資料 2（概要版）、
資料 2－2、資料 3
事務局から説明。

※ 質問・意見等なし

5 閉会（16 時 00 分）